



# 支部活動報告

## 阪神北支部

阪神北支部では、伊丹、丹波篠山、三田、宝塚、川西の5つの地区での拠点活動をしています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、拠点での活動やイベントが中止となりました。

地域住民からは、「拠点活動の再開の目処はいつ頃ですか?」「再開するにあたり、新規の拠点での活動をしてほしい」など心待ちにしている声があり、地域からの「まちの保健室」へのニーズがあることを実感しました。今後コロナ禍での活動方法の工夫が必要となり、今までの拠点活動からオンラインや電話相談なども検討していかなければならないと感じました。

各地区では拠点活動ができない中、いつでも活動が再開できる準備として、拠点での物品や機器の整備をしています。場所、種類、個数を確認し今後の活動時に困らないように、次年度も引き続き活動再開にむけての準備を続けていきます。私達ボランティアも以前のように拠点活動やイベントに参加し、地域住民のニーズに答えられる日がくることに期待したいと思います。



過去の「市営住宅の集会所」の様子



過去の「公園や病院での健康測定」の様子

## 神戸東部支部

神戸東部支部は、神戸市中央区の災害復興住宅を中心に高齢者の健康相談等の活動を行っています。しかし、令和3年度はコロナ感染拡大の為、拠点活動は自粛、出前隊も主催者側からの開催中止などで活動は一切出来ませんでした。

委員会としては、令和4年度に活動が再開出来るよう、各拠点で「まちの保健室」に求める事を確認したり、ボランティアがやりがいを持って参加出来るよう活動方法を考えたり、今までとは違った形で活動出来るよう準備を行っています。

令和4年度に新規拠点地の開設を予定している東灘図書館につきましては、担当者の方と話し合いを行いながら、高齢者のみならず子育て世代の方々にも喜んで参加して頂けるような企画等を考えています。

当支部のボランティア登録者は少ないですが、令和4年度は専門・認定看護師のボランティア登録者を増やし、拠点地でのミニ講話や相談コーナーを設置する予定です。そして、来場者の方に「来て良かった」と思ってもらえるような活動を行う為、今後も準備を行っていきます。

